

名古屋港管理組合公報

平成20年5月30日
(金曜日)
第416号

目 次 告 示

○名古屋港管理組合議会議員当選者の名古屋市会議長及び愛知県議会議長からの通知	1
○財政状況の報告	1
議 会 事 項	
○名古屋港管理組合議会議員の辞職	9
審 議 会 事 項	
○名古屋港審議会委員の任免	9
雑 報	
○名古屋港管理組合監査委員の失職	10

名古屋港管理組合告示第20号

地方自治法(昭和22年法律第67号)第243条の3第1項及び名古屋港管理組合財政状況の公表に関する条例(平成13年名古屋港管理組合条例第5号)の規定に基づき、平成19年10月1日から平成20年3月31日までの期間における名古屋港管理組合の財政状況を次のように公表する。

平成20年5月30日

名古屋港管理組合管理者

愛知県知事 神田 真秋

告 示

名古屋港管理組合告示第19号

○ 平成20年5月20日名古屋市会及び平成20年5月21日愛知県議会において、それぞれ名古屋港管理組合議会議員の選挙が行われ、下記の議員が当選した旨名古屋市会議長及び愛知県議会議長から通知があった。

平成20年5月30日

名古屋港管理組合管理者

愛知県知事 神田 真秋

選挙した議会	記 職	氏 名
名古屋市会	名古屋市会議員	さとう 典生
同	同	福 田 誠 治
同	同	うかい 春 美
同	同	梅 村 麻 美 子
同	同	梅 久 邦 浩 子
同	同	藤 中 浩 忠 貴
同	同	川 場 下 タ
同	同	木 下 ハ
同	同	伊 岡 神 邦 清
同	同	山 口 俊 タ
同	同	杉 倉 邦 カ
同	同	筒 浜 一 正
同	同	大 竹 義 治
同	同	中 根 利 治
同	同	中 野 辰 章
同	同	山 下 昭 泰
同	同	森 下 豊 章
同	同	伊 田 雄 章
同	同	山 野 昭 泰
同	同	水 富 泰 弘
同	同	古 保 泰 俊
愛知県議会	愛知県議会議員	浩 弘

名古屋港管理組合の財政の状況

1 平成19年度予算の執行状況（平成20年3月31日現在）

(1) 一般会計

歳 入

歳入区分	予算現額	収入済額	備考
分担金及び負担金	9,691,926,000円	9,657,738,484円	
使用料及び手数料	7,409,110,000	6,824,751,268	
国庫支出金	1,118,900,000	1,119,000,000	
財産収入	4,836,402,000	4,391,620,869	
寄附金	59,462,000	41,650,000	
繰入金	529,000,000	269,327,540	
繰越金	1,365,720,000	1,365,720,291	
諸収入	1,566,480,000	1,350,315,325	
組合債	8,346,500,000	2,524,500,000	
歳入合計	34,923,500,000	27,544,623,777	

歳出

歳出区分	予算現額	支出済額	備考
議会費	158,784,000円	129,392,000円	
総務費	6,396,497,000	5,392,698,589	
企画調整費	1,087,015,000	890,777,328	
港営費	3,560,355,000	3,129,340,279	
建設費	10,852,249,000	8,281,219,592	
公債費	12,838,600,000	12,836,411,371	
予備費	30,000,000	0	
歳出合計	34,923,500,000	30,659,839,159	

(2) 特別会計

歳入

歳入区分	予算現額	収入済額	備考
水族館振興基金収入	1,044,000,000円	799,046,558円	
海事文化振興基金収入	83,700,000	75,889,415	
環境振興基金収入	97,100,000	89,056,063	
歳入合計	1,224,800,000	963,992,036	

歳 出

歳出区分	予算現額	支出済額	備考
水族館振興基金	1,044,000,000円	799,046,558円	
海事文化振興基金	83,700,000	75,889,415	
環境振興基金	97,100,000	89,056,063	
歳出合計	1,224,800,000	963,992,036	

2 財産の状況（平成20年3月31日現在）

区分	現在高
公有財産	
土地	9,485,445.44m ²
建物	147,889.64m ²
山林	一
動産	船舶2隻等
物権	154.86m ²
無体財産権	2件
有価証券	2,903,200,000円
出資による権利	173,000,000円
不動産の信託の受益権	一
物品	438件
債権	19,284,079,922円
基金	2,154,104,659円

3 組合債の現在高（平成20年3月31日現在）

区分	現在高
公共事業債	78,445,997,398円
港湾整備事業債	25,878,722,546
単独事業債	16,138,968,791
転貸債	12,758,059,922
計	133,221,748,657

4 一時借入金の現在高（平成20年3月31日現在）

区分	借入限度額	現在高
一般会計	千円 4,000,000	円 0

5 平成20年度予算の概要

平成20年度の一般会計は、スーパー中枢港湾として、港湾物流の基幹的施設となる国際規格に合った飛島ふ頭南側コンテナターミナルの整備を促進し、船舶の大型化に対応した航路の整備にも積極的に取り組むこととしている。また、背後住民の安全確保のため大規模地震にも対応したポンプ所整備などの地域防災機能の強化、県民、市民に親しまれ賑わいのある、景観に配慮したウォーターフロント創出や緑地整備を始めとする良好な港湾環境の形成を図るため、次の3点を重点施策とする予算とした。

- (1) 国際競争力及び産業競争力の強化と港湾物流の環境変化に対応した港づくり
- (2) 港湾の安全確保と大規模災害にも対応できる地域防災を目指した港づくり
- (3) 環境にやさしく、夢・うるおい・にぎわいのある港づくり

その予算額は、356億2千万円で、対前年度比較で9億8千万円、率にして2.8%の増加となっている。

(1) 一般会計

歳 入

歳入区分	平成20年度	平成19年度	対前年度比較
分担金及び負担金	千円 9,543,428	千円 9,691,926	△ 千円 148,498
使用料及び手数料	7,365,766	7,209,610	156,156
国庫支出金	1,142,800	1,043,100	99,700
財産収入	5,108,964	4,755,374	353,590
寄附金	10	10	0
繰入金	297,000	529,000	△ 232,000
繰越金	400,000	400,000	0
諸収入	2,029,632	1,566,480	463,152
組合債	9,732,400	9,444,500	287,900
歳入合計	35,620,000	34,640,000	980,000

歳 出

歳出区分	平成20年度	平成19年度	対前年度比較
議会費	千円 148,815	千円 158,784	△ 千円 9,969
総務費	7,444,058	6,051,297	1,392,761
企画調整費	1,344,339	1,181,915	162,424
港営費	3,541,317	3,560,355	△ 19,038
建設費	10,389,471	11,122,649	△ 733,178
公債費	12,722,000	12,535,000	187,000
予備費	30,000	30,000	0
歳出合計	35,620,000	34,640,000	980,000

(2) 特別会計

歳 入

歳 入 区 分	平成20年度	平成19年度	対前年度比較
水族館振興基金収入	298,000 千円	464,000 千円	△ 166,000 千円
海事文化振興基金収入	10,000	50,000	△ 40,000
環境振興基金収入	3,000	24,000	△ 21,000
歳 入 合 計	311,000	538,000	△ 227,000

歳 出

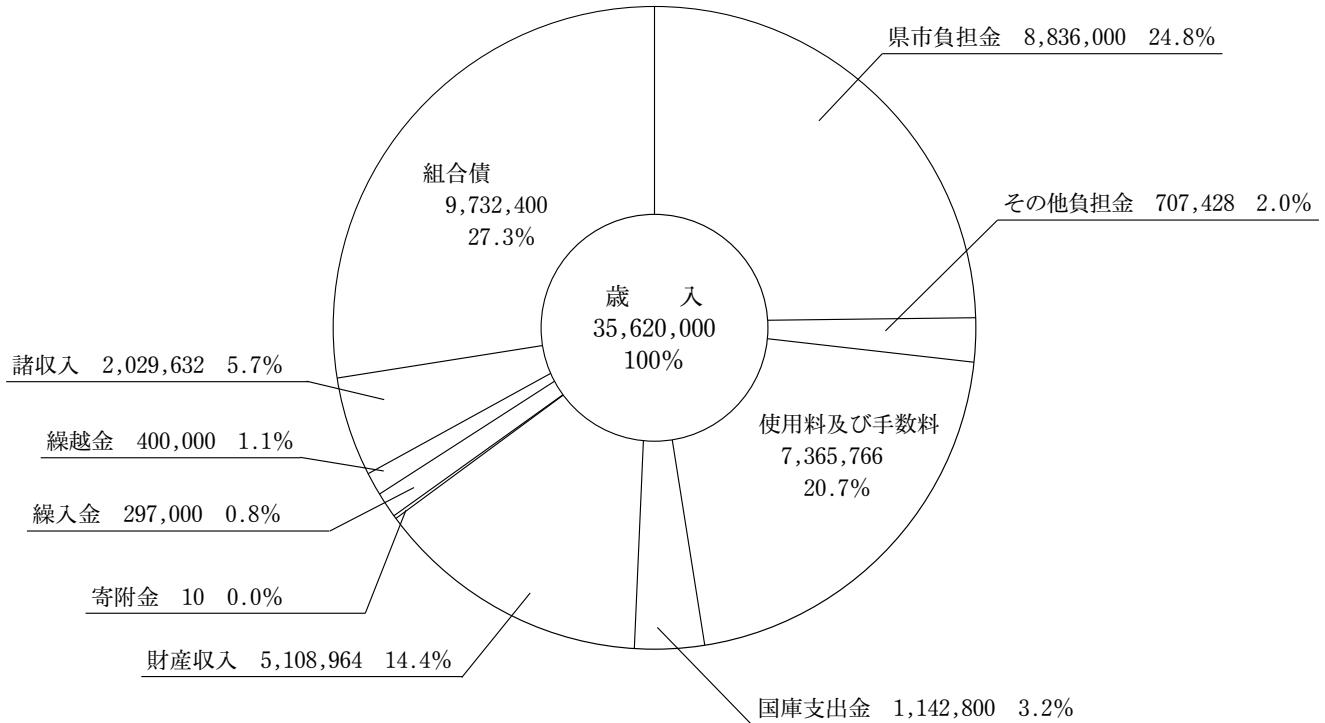
歳 出 区 分	平成20年度	平成19年度	対前年度比較
水族館振興基金	298,000 千円	464,000 千円	△ 166,000 千円
海事文化振興基金	10,000	50,000	△ 40,000
環境振興基金	3,000	24,000	△ 21,000
歳 出 合 計	311,000	538,000	△ 227,000

(3) 予算の構成割合

ア 一般会計

名古屋港管理組合の歳入は、主要な自主財源である港湾施設使用料、土地使用料などの使用料及び手数料、財産収入で約35.1%を占めている。また、これ以外の主な歳入として県市負担金、国庫支出金及び組合債が約55.3%を占めている。

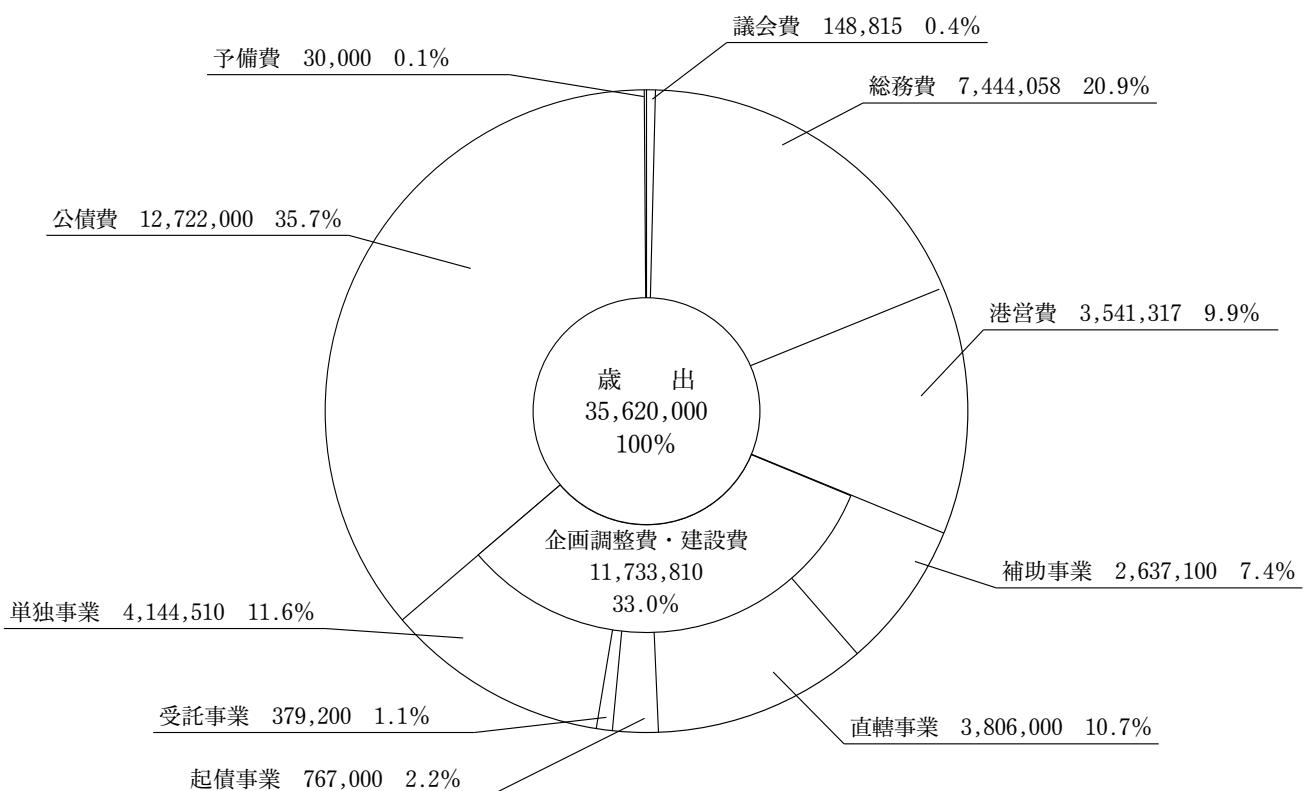
(単位：千円)



一方、歳出予算のうち、道路、岸壁整備などの国庫補助事業、国の行う直轄事業に対する管理者負担金、ふ頭用地造成などの起債事業を始めとする投資的経費で、約33.0%を占めている。

また、港湾施設などの管理運営に要する経費は約31.2%で、このほか建設改良事業のために借り入れた組合債の元利償還金である公債費が、約35.7%を占めている。

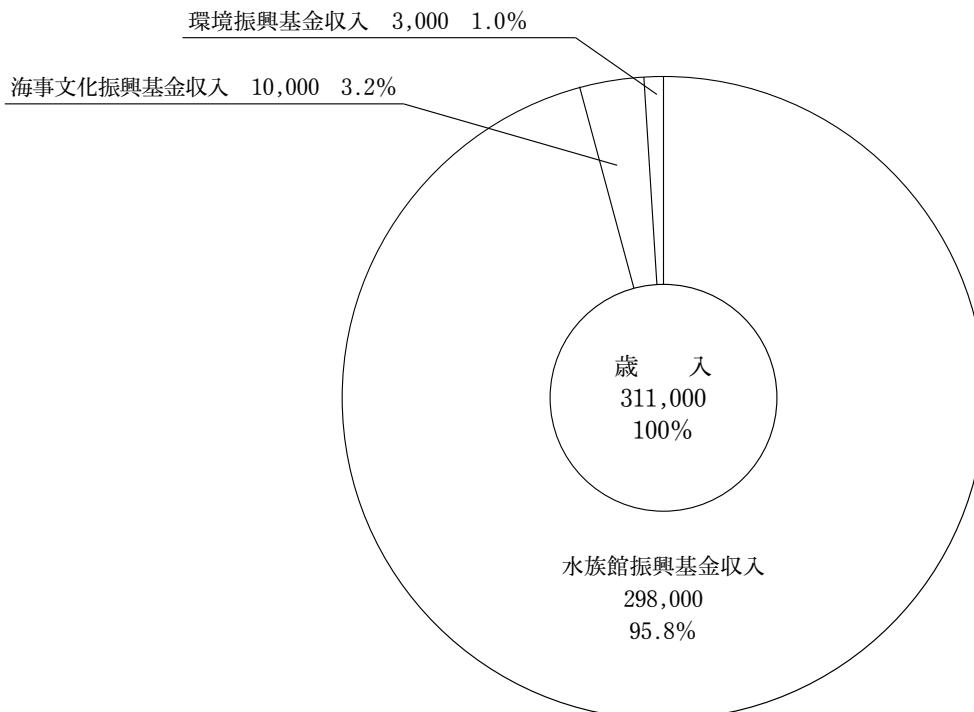
(単位：千円)



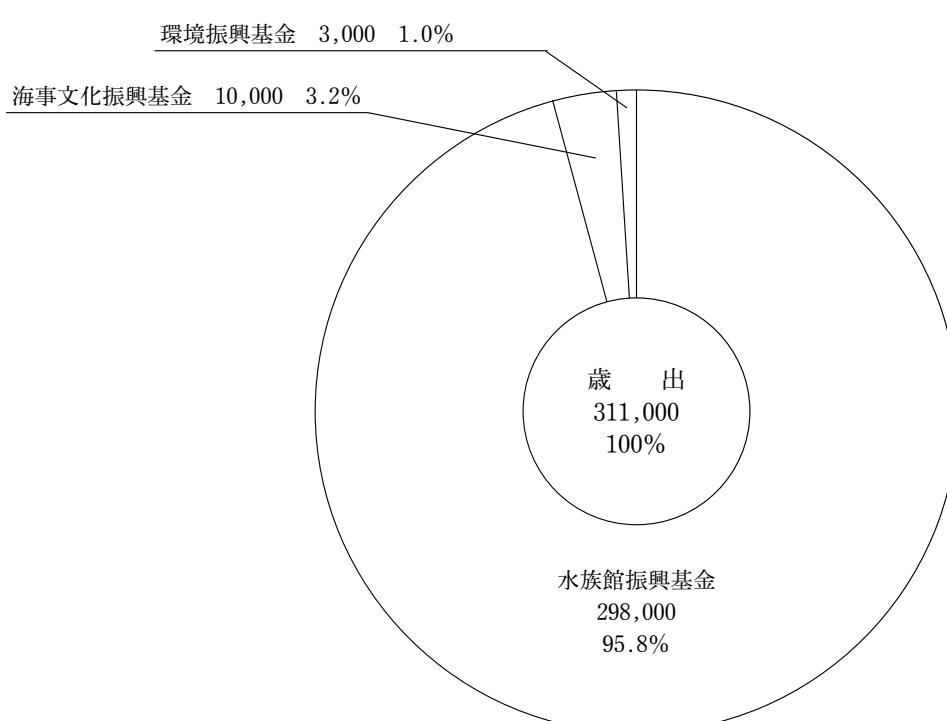
イ 特別会計

名古屋港水族館振興基金、名古屋港海事文化振興基金及び名古屋港環境振興基金の三つの基金に関する特別会計の歳入、歳出予算は、水族館飼育繁殖研究費などに充てるための水族館振興基金の取り崩しが主要をなしている。

(単位：千円)



(単位：千円)



6 平成18年度決算の概要

(1) 一般会計

歳 入

歳入区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較(増△減)
分担金及び負担金	9,170,379,000 円	9,148,671,902 円	9,148,671,902 円	0 円	0 円	△ 21,707,098 円
使用料及び手数料	7,231,134,000	7,654,569,169	7,637,209,397	0	17,359,772	406,075,397
国庫支出金	1,318,300,000	1,198,800,000	1,198,800,000	0	0	△ 119,500,000
財産収入	10,542,678,000	10,625,453,311	10,581,106,522	0	44,346,789	38,428,522
寄附金	10,000	500,000	500,000	0	0	490,000
繰入金	322,000,000	104,059,976	104,059,976	0	0	△ 217,940,024
繰越金	1,396,261,000	1,396,261,183	1,396,261,183	0	0	183
諸収入	1,584,238,000	1,678,368,641	1,635,965,756	0	42,402,885	51,727,756
組合債	9,368,000,000	8,966,000,000	8,966,000,000	0	0	△ 402,000,000
歳入合計	40,933,000,000	40,772,684,182	40,668,574,736	0	104,109,446	△ 264,425,264

歳 出

歳出区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	予算現額と支出済額との比較
議会費	166,378,000 円	137,717,327 円	0 円	28,660,673 円	28,660,673 円
総務費	6,999,225,000	6,571,297,593	293,200,000	134,727,407	427,927,407
企画調整費	1,001,292,000	975,759,561	0	25,532,439	25,532,439
港営費	7,956,482,000	7,433,323,298	0	523,158,702	523,158,702
建設費	11,713,088,000	11,123,494,348	292,300,000	297,293,652	589,593,652
公債費	13,066,535,000	13,061,262,318	0	5,272,682	5,272,682
予備費	30,000,000	0	0	30,000,000	30,000,000
歳出合計	40,933,000,000	39,302,854,445	585,500,000	1,044,645,555	1,630,145,555

(2) 特別会計

歳 入

歳入区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較(増△減)
水族館振興基金収入	572,800,000 円	361,536,594 円	361,536,594 円	0 円	0 円	△ 211,263,406 円
海事文化振興基金収入	69,100,000	65,515,218	65,515,218	0	0	△ 3,584,782
環境振興基金収入	106,500,000	105,182,665	105,182,665	0	0	△ 1,317,335
歳入合計	748,400,000	532,234,477	532,234,477	0	0	△ 216,165,523

歳出

歳出区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	予算現額と支出済額との比較
水族館振興基金	円 572,800,000	円 359,557,065	円 0	円 213,242,935	円 213,242,935
海事文化振興基金	69,100,000	65,442,631	0	3,657,369	3,657,369
環境振興基金	106,500,000	105,182,665	0	1,317,335	1,317,335
歳出合計	748,400,000	530,182,361	0	218,217,639	218,217,639

議会事項

名古屋港管理組合議会議員 加藤 一登
 同 お将也治博明夫実郎一夫生洋身
 同 忠将誠善清邦義典武典文修
 同 藤澤部田本口地藤辺橋藤うる限
 同 服福岡山岡斎渡佐加さとおくむら諸
 同 は平成20年5月19日
 同 は平成20年5月20日、それぞれ辞職した。

名古屋港管理組合議会議員 丸四郎六之志彦功正次央三喜学信登聖
 同 沢横と森深小榊岩小近岩寺立松小
 同 田井ね井谷林原村林藤田西松山出
 同 田 五勝元勝 康進秀良隆 誠 典
 同 は平成20年5月19日
 同 は平成20年5月20日、それぞれ辞職した。

審議会事項

名古屋港審議会委員の委嘱を、下記の者は解かれた。

林 清比古 (4月18日)
 尾崎好計 (4月18日)
 田原卓成 (4月18日)

名古屋港審議会委員に、下記の者が委嘱された。

藤井敏夫 (5月2日)
 入倉憲二 (5月2日)
 西野慶龍 (5月2日)

雜**報**

名古屋港管理組合監査委員深谷勝彦は、平成20年5月20日本組合議会議員を辞職したことにより、名古屋港管理組合規約第14条第3項の規定に基づき、同日をもって監査委員の職を失った。

発行所 名古屋市港区入船一丁目8番21号

名古屋港管理組合